

令和4年度

まちづくり懇談会 実施報告

総務課 広報広聴係

令和4年度まちづくり懇談会実施状況

実施期間 : 令和4年7月13日(水)から8月8日(月)まで

実施回数 : 3回

延参加人数 : 80名(男性 : 59名、女性 : 21名)

※参考(R1) 124名(男性 : 105名、女性 : 19名)

意見・提案・要望等数 : 29件

開催期日・会場

開催期日	会場	一般			意見等 (件)	議員	職員
		男	女	計			
7月13日(水)	那須中学校	22	14	36	10	10	7
7月21日(木)	黒田原小学校	18	2	20	11	10	12
8月8日(月)	芦野基幹集落 センター	19	5	24	8	8	6
計		59	21	80	29	28	25

期日	会場	参加人数	主な意見・提案等	備考
7/13	那須中学校	36人	1 盛土に関する行政指導・・・・・・・・・・P3 2 消防協力金・・・・・・・・・・P3 3 地球温暖化防止・・・・・・・・・・P4 4 公共交通・・・・・・・・・・P5 5 自動運転バス・・・・・・・・・・P5 6 道路の補修・・・・・・・・・・P6 7 スクールバス・・・・・・・・・・P6 8 教科書の展示・・・・・・・・・・P6 9 性教育・・・・・・・・・・P7 10 観光資源・・・・・・・・・・P7/8	環境課 総務課 環境課 ふるさと定住課 ふるさと定住課 建設課 学校教育課 学校教育課 学校教育課 観光商工課
7/21	黒田原小学校	20人	1 消火栓、ボックス、ホース・・・・・・・・P9 2 高久地区集会施設・・・・・・・・P10 3 自転車ロードレース・・・・・・・・P10 4 スポーツ少年団・・・・・・・・P11 5 地区別新生再生計画・・・・・・・・P12 6 防災行政無線・・・・・・・・P13 7 自治会への依頼・・・・・・・・P14 8 水道の農薬含有量・・・・・・・・P14 9 除染廃棄物・・・・・・・・P15 10 県道211号線の改修・・・・・・・・P15 11 国道4号線の改善・・・・・・・・P16	総務課 企画財政課 生涯学習課 学校教育課 総務課 総務課 総務課 上下水道課 環境課 建設課 建設課
8/8	芦野基幹集落センター	24人	1 ゴミ拾い・・・・・・・・P17 2 防災行政無線・・・・・・・・P18/19 3 道路の排水溝、防災リーダー・・・・・・・・P19/20 4 三蔵川の環境・・・・・・・・P20 5 企業誘致・・・・・・・・P20/21 6 御殿山の桜、遊行柳・・・・・・・・P21 7 第7次那須町振興計画・・・・・・・・P22/23 8 地域おこし協力隊・・・・・・・・P24	環境課 総務課 建設課・総務課 建設課 企画財政課 生涯学習課 企画財政課・ふるさと定住課・観光商工課 ふるさと定住課

7月13日(水) 那須中学校

<p>1 盛土に関する行政指導</p>	<p>(環境課)</p>
<p>令和2年6月、事業者から私たちの分譲地の近くに盛土申請が行われ、盛土が行われた。しかし、その後、土砂等が搬入されているなど申請内容と実態が異なることがわかった。町は事業者に対し、2度に渡り改善の指導を行ったが、2年経過した現在でも、何ら改善の様子はなく、放置されたままの状態になっている。これまでの事業者に対する指導内容について、簡単に教えてほしい。また、今後の町の対応について聞かせほしい。</p> <p>2年も放置されたままなので、いつの時点で措置命令をだすのか。そういう状況でいいのか。</p>	<p>町長 盛土の件は、県とも連絡を取りながら、幾度となく行政指導させていただいている。</p> <p>環境課長 行政指導を行っている。昨年の年度末現地を調査して、相手の承諾を得て、ドローンを飛ばした。実際には、県の指導になるため、県の指導を仰いでいる。現在、土質の調査も含め、相手側にも指導調査を求めている。その後、改善命令につきましては、条例で定めており、それでも従わない場合には、罰則規定もあるため、法的手段がとれないかも含めて、相談して、速やかに撤去してもらえようようにしていきたいと考えている。</p> <p>町長 スピード感を持って進めさせていただきたい。内容も今後の進捗状況も地元の方に報告する。</p>
<p>2 消防協力金</p>	<p>(総務課)</p>
<p>消防協力金の件。現在、一律に3千円の要請がきて、皆さんから徴収している。民間の寄付をした場合、寄付金控除証明が出て、2千円以上は控除できる。寄付金控除ができるようにしてほしい。</p>	<p>総務課長 消防協力金につきましては、よく確認をさせていただく。 → (回答) 消防団に支払われた協力金は、町の歳入となっておりますので、町から寄付金控除証明書の発行はされません。</p> <p>町長 消防団の処遇改善があった。那須町でも、今年度から報酬の引き上げをしているので、付け加えさせていただく。</p>

3 地球温暖化防止	(環境課)
<p>地球規模で気候の変動が問題になっていて、日本の国自体が2050年までに二酸化炭素をゼロにすると言っている。栃木県も那須町もそれに賛同していると聞いている。那須町では、2050年までに二酸化炭素の排出をゼロにするために、どのような施策を具体的に考えているのかお伺いする。</p>	<p>町長 地球温暖化に関することですが、町でも、脱炭素について、手を挙げて発言し、社会にむけて地球温暖化防止に取り組んでいる。今は、令和4年10月を目標に計画書を策定しているところ。議会の皆さんにも意見をいただきながら、進めているところ。これからもできるだけごみの減量化にご協力いただきたいと思っている。そちらについても、重ね重ねのお願いをしていきたい。</p> <p>環境課長 那須町地球温暖化防止実行計画区域施策編という計画を作る。町民の皆さんからアンケートを取り、それを参考に、皆さんがどのようなものを求めているかを把握し、調査をした。実際の今後の取り組みとしては、再生可能エネルギーの利用促進。その中でも、住宅の上に太陽光パネルを乗せて、蓄電池を付け、自家消費をする。公共事業で避難所や防災拠点に災害が起きた時、太陽光を利用して、避難所で過ごせるようなもの。その他、各家庭、事業所での省エネルギーの推進として、省エネ家電を使用させていただく。その他、交通対策として、EV車の普及、廃棄物の減量化。特に生ごみについては、生ごみを減らすこと。3R、リユース、リデュース、リサイクルを促進していく。最後、自然に関しては、緑化の保全をしていく。このような方向で、具体的になにができるか模索しているところ。</p>

<p>4 公共交通</p>	<p>(ふるさと定住課)</p>
<p>デマンド交通のこと。広谷地に行く線で、ダイヤに買い物に行きたいと思っても、4人しか乗れなく、なかなか予約が取れない。公共交通として、行きたい時に、行きたいところへ行けるようにしてほしい。電車については、JRはダイヤ改正で上下合わせて6本も減らしてしまった。下野新聞にも出ていた。JRに町としてもっと考慮してほしいということをお願いできないか。</p>	<p>町長 デマンド交通について、常に委員会で、町民の皆さんがどのような形を望んでいるか調査しながら、意見を交換している。町の財政とも相談しながら、進めているところ。また、JRのダイヤ改正だが、毎年、知事と一緒に要望活動を行っているが、なかなか受け入れてもらえない。今回のダイヤ改正については、高校生が大変な思いをしている。ただ、これは高校生、町民の方だけでなく、那須に来ていただける方にも不便をきたしているということなので、しっかりと町民の皆さんの声を伝えたいと思っている。</p>
<p>5 自動運転バス</p>	<p>(ふるさと定住課)</p>
<p>自動運転バスの試験運転をしているようだが、町の事業としてしているか。</p> <p>町独自で町の財政で行うのか、それとも、国や県からの委託金があるのかお聞きしたかった。</p>	<p>町長 県の事業。まだ、実証実験も始まっていない。今の段階は警察の立会のもと、ルートの確認と安全性を実証して、今後、新たに町民の皆さんに乗っていただく実証実験が始まる。</p> <p>ふるさと定住課長 実証実験は、7月24日から8月5日まで行う。予約は始まっているので、できるだけ多くの方に乗っていただければと思う。</p> <p>町長 こちらの実証実験は県が主導で行う。各市町全てで実証実験をするわけではなく、那須町は、希望して実施することになった。那須町は4カ所目にあたる。できるだけ町民の皆さんに乗っていただきたい。</p>

<p>6 道路の補修</p>	<p>(建設課)</p>
<p>大沢地区の道路の補修の件。(録音状態が悪く、聞き取り困難)</p>	<p>町長 橋の件ですが、まず、基本的に町で管理している橋は 269 橋あり、維持管理に努めているところで、危険なところから順次調査に入っている。ただ、大沢の言われている橋は、県道で、町から県に要望して何度か調査していただいている。地元の方だけでなく、観光に来る方もすれ違いができない状況。いつから工事ができるか、県から返事はいただいているが、町としては、できるだけ、スピード感を持って、広げてもらえるよう要望していくので、ご了承いただければと思う。</p> <p>建設課長 観光道路として、那須町から白河へ抜ける道路で、非常に重要な道路。現在、県でどうすればいいかとうことを検討している段階。地元の皆さんに町から情報提供できればと思う。</p>
<p>7 スクールバス</p>	<p>(学校教育課)</p>
<p>スクールバスの件。バスに乗れる距離ではないが、家の前を通るので乗せてもらえないか。</p>	<p>学校教育課長 小学校は、基本的には4 km以上。各学校、何人くらい利用するかということで決めているので、今は難しい。ただ、ご意見としていただいております、今後の検討の課題とする。</p>
<p>8 教科書展示</p>	<p>(学校教育課)</p>
<p>那須町役場で、教科書の展示が行われていた。教科書は全国で展示会を行い、その後議論されて決まる。以前は西那須野で行われていたため、見に行く時間が取れなかった。ぜひ那須町でやって欲しいと要望したところ、町で展示していただいた。とても嬉しかった。ぜひ、学校の先生だけでなく、皆さんに見ていただけるよう周知していただければと思う。</p>	<p>教育長 何度も県に要望した結果、町で展示できるようになった。那須の子ども達にとってどんな教科書がいいか教科書採択委員会で採択していく。</p>

<p>9 性教育</p>	<p>(学校教育課)</p>
<p>学校教育の件、那須町ではタブレットの推進に力を注いでいるが、性教育のカリキュラムがほとんど作られていないということを知った。日本の性教育は、あまり保健の授業として勉強していないということなので、ぜひ、国から言われていることではなく、独自のカリキュラムで勉強してほしいと思っている。命を大切にする授業なので独自のカリキュラムも必要でないか。</p>	<p>教育長 性教育についてということで、今、学習要領は進めている。食育と性教育がベースになると私は思っている。多くの学校で、学年、発達段階に応じたテーマで授業をやっている。那須町は、保健福祉課で予算を取って、産婦人科の先生などが具体的な言葉を使って指導している。体育の時間の中でもより充実した授業にしたいと思っている。</p>
<p>10 観光資源</p>	<p>(観光商工課)</p>
<p>今後の那須町の方針として、那須温泉は、消滅まではしていないが、落ち込んでいる。これに対する町の姿勢を聞かせてほしい。那須温泉地区高原地区に民間で運営している施設はあるが、町が運営している観光施設がない。今年からファミリースキー場が無くなった。跡地はどうするのか。先ほど町の事業を説明頂いたが、この事業は全部収入を伴わない。また、八幡のツツジの群生地が荒れている。ツツジの群生地とは言えない状態。群生地に戻すためにどうするか。本腰を入れてこれを復活させることをお勧めする。</p>	<p>町長 私も、町の基幹産業の観光、農業、林業、畜産全てに力を入れていきたいと思っている。ただ、観光は少し手薄ではとのことだが、今、国県からの補助を受けながら進めようと、種まきはしている。ただ、町が利益を出すということは、少し違う。各民間の企業さんに利益を出してもらい、さらに、その企業が町へ法人税、事業税、さらに、那須町の方を雇用してもらうことにより町民税が収入となる。健全な町運営に繋げていきたい。スキー場の話が出たが、地球温暖化、スキー離れ、民間の方に大変な思いをさせたくないという思いと、維持費の問題もある。スキーではなく、1年間を通して観光に来てもらえるような提案を皆さんから集めながら、模索しているところ。今まで以上に自然を大切にしたい観光の名所としてスキー場は利用していきたい。ツツジの群生については、那須に来ていただく方の心に残り、子どもの代、孫の代まで守っていただきたい。こちらに関しては、町が望んでもできるものではない。日光国立公園なので、ほんの少し枝を落とすことに関しても許可がある。立派な群生を保ち、自然を活かしていく要請をしていかなければならないという思いでいる。那須といえば那須温泉。</p>

	<p>原点に戻って、那須に温泉あり、自然あり。決して町が消滅する自治体ではないということを証明していきたい。</p>
--	--

7月21日（木）黒田原小学校

1 消火栓、ボックス、ホース	(総務課)
<p>以前、消火栓は誰が管理しているか、これからどうするのかと質問した。町は維持管理は自治会で、町としては維持管理をしていないという回答だった。しかし、その後、自治会長に聞くと、知らないとのこと。自治会長が自分の地域の消火栓の管理をすることを本当に知っているのか。もし、知っているなら、指示なり指導をされているのかという疑問がある。実際に今消火栓をみても、ボックスが壊れていたり、ホースがカチカチで使えない状態。町として、計画的に今後どうしていくのかをはっきりさせて指導いただきたい。</p> <p>補足だが、町からだめになったものは撤去すると消防団に指示があった。今の総務課長の話ではその指示が変わってしまったのか。どこが管理するのか。</p> <p>だめになっているところがあるんだから、速やかに撤去して、その地区の担当の人に話をしないとだめだと思う。既に何年も前から消防団には撤去ということになっている。消防団自体としても、把握しきれないと思う。</p>	<p>町長 再度点検させていただく。行政がそれを把握していないことがないように、しっかりと担当課で点検させ、各自治会の皆さんに報告できるようにしたい。</p> <p>総務課長 確認だが、消火栓は基本的に町で管理しているところが多いが、ホースの関係か。以前は、地区からの要望もあり、補助金を出しながら整備した。そういう意味でのホースの管理は自治会という回答もあったのかもしれないが、今、町長が言ったとおり一括して全体を確認したい。</p> <p>総務課長 消火栓のボックス、ホースは町で撤去と聞いている。町で対応する。</p> <p>総務課長 消火栓の撤去ではなく、ホース、ボックスの撤去であれば、町でする。</p>

<p>2 高久地区集会施設</p>	<p>(企画財政課)</p>
<p>高久地区の集会施設の建設について。高久中学校跡地をどうするかということで、高久地区学校跡地利用検討委員会が結成され、いくつか要望書を出した。その中の1つに集会施設を建設して下さいというものがあった。現在は那須町農村婦人の家があるが、非常に老朽化している。これに対し、町は改善しなければならないと認識している。集会施設の建設は検討することだったが、集会施設の話はない。約束されたことはどうなったのかお聞きしたい。</p>	<p>町長 大変申し訳ございません。集会施設については、今のところ先に進んでいない状況。これから、地区の方々の意見交換も必要になってくると思う。今後、できるだけスピード感を持って、方向性を出していきたい。</p>
<p>3 自転車ロードレース</p>	<p>(生涯学習課)</p>
<p>提案です。夢です。自転車の件に関して、今度国体、ロングライドがあり、自転車が定着してきたと思う。以前、宇都宮市で世界選手権のロードレースをし、今でも記念大会として毎年、盛り上がっている。世界選手権は2024年までは開催都市が決定しているので、ぜひ、那須町に2025年の世界選手権の誘致をしてもらいたい。経済効果やいろいろな効果が莫大にある。できないことない。やる気があれば絶対できると思う。私が議員なら、町長ならぜひやりたい。ぜひ何とか検討してもらいたい。</p>	<p>町長 那須町は、全国大会を開催している。私も否定することなく、世界選手権が那須町でできたら、それに越したことはないと思う。また、栃木県の知名度アップにも繋がるので、まず、調べてみる。世界大会、世界選手権ができれば、町民の皆さんに夢を大きく与えると思うので、まずは、調査をさせていただきたい。</p>

4 スポーツ少年団	(学校教育課)
<p>小中学校における部活動スポーツ少年活動の今後について、町の考えをお聞きしたい。文部科学省から令和5年度から中学校の部活動が段階的に地域移行していくという話が出ている。那須町では小学校の部活動も盛んに行われている。今後どのように町として持っていきたいかをお聞きしたい。私は現在、小学校のソフトボール部の監督をしているが、今年から学校の先生方が部活動に協力することがなくなり、ほとんど100%に近い割合で保護者が部活動を運営している状態になっている。実際、仕事を休んで、大会や練習の参加を進めている。町内の小学校でも学校によってかなり格差がある。子ども達は、部活動を通して学ぶことも多く、無くしたくはない。町として、どのようなサポートをしていただけるか話を聞きたい。</p> <p>実際には、学校現場は動き出しているので、早急にやっていただきたい。児童数の減少で学校単位での活動が難しくければ、町内に1チームとか2チームとかクラブチーム的なものを作っていただけないかと考えている。そういう受け皿を町で作っていただけると、とてもありがたい。</p>	<p>教育長 国では、令和5年から令和7年の3年間を通して、中学校の部活動を地域に移行するという作業をしている。町としては、校長会やスポーツ協会などと一緒に会して話を進めていきたい。小学校のスポーツ少年団は基本、地域の方々や保護者が面倒をみることになっている、那須町の場合は、学校単位で少年団ができた経緯があり、指導ができる先生がいるところは先生が入って、保護者と一緒にやっているのが現状。国からもう少し具体的なものがでてから、中学校の部活動の地域移行の話と同時に小学校についても考えていきたい。</p> <p>教育長 おっしゃるとおり、町にはクラブチームは存在していないので、どういうところが受け皿になってくれるのか、今後話し合いの中で決定していきたいと考えている。</p>

5 地区別新生再生計画	(総務課)
<p>町長は、地区別新生再生計画という課題をあげている。その中で特に第2ステージへのステップアップという表現を使っている。具体的な内容についてお知らせいただきたい。</p> <p>大変夢のあるお話で、大変有意義ですが、できれば、スピードアップして目に見える形で、小さい子にも、高齢者にも見える形で実現していただければとご期待申し上げます。</p>	<p>町長</p> <p>私のマニフェストの中に地区別新生再生計画の推進を入れさせていただいている。1期目に種まきをしてきたつもり。今までは、那須町はひとつの町として考えてきたが、私は、那須町は地区別に分けて発展させていきたいと思う。湯本地区は、観光で伸ばしていきたい。高久・黒田原地区は、働きながら、子育てできる環境の町にしたい。さらに、芦野・伊王野地区は、文化と歴史の町に重点を置きながら進めていきたいという想いで今も計画を進めている。もう1点、矢ノ目地区は、今までは手付かずであったが、矢ノ目ダムがあり、町有地が広くあるところ。矢ノ目ダムを利用して民間企業さんに手を挙げていただいて、自然を活かして、そこで遊べるような形のことを計画していきたい。こちらにおいては、民間からの公募をしようと考えている。この4つの分野に分けて、那須町の更なる発展、そして、その地域地域の良さを活かし、同じものではなく、観光に特化したもの、また、商業に特化したもの、そして、同じ観光でも、歴史と文化を活かしたもの。そのような振り分けを考えて今、第2ステージのステップアップとして、計画を進めているところである。</p>

6 防災行政無線	(総務課)
<p>防災無線が割れて聞こえない。各地区での火の見やぐらなどに付いていると思うが、少し離れると聞きづらい。各自治会長に聞いて早急に聞こえるようにしてもらいたい。</p> <p>携帯は全員が持っているわけではない。家にいる人はまだいいが、山や畑にいる人に危険がわからない場合がある。できれば、防災無線でやっていただければと思う。</p>	<p>町長 いろいろなところで調整をしているところ。ただ、割れるだけでなく、建物が高断熱、高機密の住宅になっており、何か話しているが、聞こえない。ということも多く言われている。防災無線を流している内容を、携帯で同じものが受けられるよう発信している。例えば、畑で仕事をしていて、風向きによっては、昨日は聞こえたが、今日は聞こえないことがある。だからと言って、ボリュームを上げすぎると、近くの方は音が割れすぎて聞こえなくなるため、模索している。</p> <p>総務課長 防災行政無線の音声聞き取りづらいというのは、以前から聞いている。今は、無料で内容が聞ける電話番号がある。毎月、広報ではお知らせしている。例えば、家が無線の近くにあっても、雨が降ってる、風が吹いている、これでも、聞こえずらい。元々はサイレンがメインであった。今年の秋以降、携帯電話、スマートフォン等お持ちでない方は、固定電話を登録していただくと、自動的に内容を音声で発信するサービスを始めたいと考えている。順次お知らせしたい。</p> <p>町長 防災無線で流す内容のものを携帯電話に流し、また、自宅にいる一人暮らしの方等にも登録していただいて、家庭の電話にも繋がるように、調整しているところ。秋から使えるよう進めているところなので、ハッキリしてから広報等でご連絡させていただく。</p>

<p>7 自治会への依頼</p>	<p>(総務課)</p>
<p>1 問目の消火栓の件で、大きな話があったと思っている。町からの回答について、自治会長に確認したら、自治会長はそんなのは知らないというお話をされていたかと思う。私も、質問した時、自治会長に相談してくれという回答をされた。自治会長の権限、自治会長に町がお願いしている業務を明文化されたものはあるか。民間企業でいうと、各組織への業務委託は規定があると思う。町として、自治会に期待していること、お願いしていること、それを周知していることを明文化されたものはあるか。</p> <p>今の話だと、町からお願いする業務はないとのことか。先ほどの消火栓ホースの件は、自治会の管理という回答。前回、質問させていただいた件で、街灯は自治会に言って、必要に応じて付けてもらうとのことだった。我々は、自治会に聞いていいのかどうかずっと手探りで、それではおかしいのではと思う。</p> <p>個別案件ではなく、全体的に整理が必要ではないかというお願い。</p>	<p>総務課長</p> <p>自治会に加入しようという案内があり、その中に自治会はどのようなことをしているかが記載されている。あくまで自治組織なので、町がこういうことをしてくださいということではない。ただ、防犯灯の設置や、町からお願いしている配布文書などに補助金を出している。自治会での考え方、いろいろな活動をされることは、大いに結構。直接町がお願いするというより、それぞれの自治会の活動に支援するという形である。</p> <p>総務課長</p> <p>先ほどの消火栓に関して、改めて全体的な確認はさせていただきたい。</p>
<p>8 水道の農薬含有量</p>	<p>(上下水道課)</p>
<p>国で水道法が改正され、今までゼロだった(改正前もゼロではない)農薬含有が多少認められるようになったとのこと。これに町も準じた動きになるのか。</p>	<p>町長</p> <p>調べさせていただいて、ご報告させていただきたい。</p> <p>→ (後日回答) 上下水道課長 水道法の一部改正のため、国に準じる。</p>

<p>9 除染廃棄物</p>	<p>(環境課)</p>
<p>放射能について。最終的に、一般家庭の敷地内の土砂の処理したものをそのままにするのか、それとも、再処理するのか。</p>	<p>町長 除染をした各家庭に保管頂いているものは、最終的に町の責任で集めなくてはならないと考えている。国と交渉して、安全安心な状況の下で、皆さんのところから、1カ所に集約する場所を町で確保できるようにしていきたい。今も定期的に打ち合わせさせていただいている。まだ、正式には報告できないが、那須町の安全安心を守っていくうえで、必ず皆さんのところから、運び出す方法を進めていく。</p>
<p>10 県道 211 号線の改修</p>	<p>(建設課)</p>
<p>県道 2 1 1 号線の件。前々町長の時代から、用地買収等々、県と調整しながら、進めていただいていると聞いている。以前も同じ質問をした。その時は、高久駅の裏側を通過して新幹線のほうにつながっていくという道路とのことだったが、それは、難しくてだめだとのこと。旧線、柏団地のちょっと手前から東北本線をまたいで、新幹線の手前から駅前につなげるという説明を聞いたかと思う。それから、既に2年間経っているが、その後の進捗状況はどうか。非常に狭く、交通事故も出ている。そろそろ、結論を出す時期にきているのでは。</p> <p>できれば、国体の時にセンターラインが入った県道で那須町に来ていただきたかったが、非常に残念です。ですが、答弁を聞きまして、まだまだ捨てたもんじゃないと思ったので、ぜひ、根気強く1年でも1カ月でも早く完成するようよろしくお願いします。</p>	<p>町長 県道 2 1 1 号線については、長い間の懸案事項。なかなか進まないのは、地籍調査が遅れていることが原因とのこと。スピード感を持って地籍調査を進めた結果、前進をしているところ。地元の方への説明会は、県からあった。今は、工事の設計や工程を組んでいる。</p> <p>建設課長 令和3年度に県で地元説明会を行った。令和4年度は、設計の修正、地権者から用地の買収を始めると聞いている。用地買収の進捗次第にはなと思うが、早ければ令和5年度から工事が着工できるとの話を聞いている。</p> <p>町長 今回、県立ち合いで、地元の方に説明をしながら、現場検証をする。その一つがこの高久地区の道路。地元の皆さんと一緒に現場を歩いて、説明させていただく。スピード感を持って地元の方と一緒に県に要望させていただきたいと思う。</p>

11 国道4号線の改善	(建設課)
<p>先日、弓落の交差点で、トレーラーの横転事故があった。近くに住んでいるが、特に交通量の多い時間帯に国道4号線を直進してくる車をぬって、旧4号線に向かう車がスピードを出して抜けて行く。もしくは、1台目が停まっているのに、後ろから2台目が追い越していくという状況を多々見かける。その先の横断歩道に、万が一、子どもがいたらと思うと、ぞっとする。警察にも相談したが、交通量が多い所で、歩行者はそれほど多く通るわけでもないのに、信号のサイクルを変えることは難しいとのことだった。しかし、何か対策をしていただかないと、こういう事故はまた起きるのではと思う。町でもその辺を考慮していただければと思う。</p>	<p>町長 国道でありながら、歩道がないところもある。今日から子どもたちも夏休みに入っており、交通事故が心配。つい先日も、死亡事故があった。できる限り国・県の道路に関しても、要望活動を続けていきたいと思う。もし、見ずらいとか何かありましたら、遠慮なく町に言っていただきたいと思う。</p>

8月8日（月）芦野基幹集落センター

1 ゴミ拾い	(環境課)
<p>去年から道端のゴミ拾いを始めた。毎日毎日捨てているのに、毎日毎日捨てる人がある。全国的にゴミ拾い仲間のツイッターがある。捨てる人を何とかしないと止まらず、ごみは堆積していく。今、SDGsでテレビでもよくやっているが、海外から来るゴミもみんな堆積している。みんな何とかしたいと思っているが、今、考えられるのはただ拾うことしかない。そういうボランティアがいっぱいいる。私もそこから始めたいと思っていて、4月に那須町のゴミ拾いボランティアの「レッツゴミ拾い」を始めた。会員が2人私と3人で4月から月に1回活動している。ごみを拾うと、拾ったあとに充実感がある。そして、楽しい。スッキリする。ですからぜひ皆さんにこのゴミ拾いする人を広めていきたい。良かったら、ごみについて考えている方、ご連絡ください。ボランティアだけではできないこともいっぱいあるので、行政の方とも相談させていただきたい。私は、栃木県の地球温暖化防止活動推進委員にもなっている。そこでは、あまりゴミ拾いとは結びつけてはもらえないが、ゴミ拾いをしているとすごくSDGsのことが考えられる。意識向上に向けて行政の方達と一緒にやっていきたいので、ご相談させていただきたいと思っている。</p> <p>色々相談したいと思っている。お邪魔するかと思うが、どうぞよろしくお願いします。</p>	<p>町長</p> <p>日頃からゴミ拾いのボランティアをしていただき、ありがとうございます。私も犬の散歩しながら毎日ごみを拾っている。その他企業さんでも曜日を決めて拾っていただいたり、各地区で拾っていただいているのが現状。しかし、まだまだゴミが減らないと思っている。先ほどおっしゃった、拾った後の達成感。あー良かったという気持ちを持っていただき、その拾っているところを見て、捨てている方が申し訳ないなと思っていただく気持ちがどんどん増えてくれば、日本もゴミがない町になると思う。町としてもSDGsに力をいれていく計画をしている。また、多くごみが捨てられているところについては、環境課で拾ったりしている。</p> <p>町長</p> <p>ありがとうございます。これからもどんどんそういった意見を担当課にも聞かせていただければと思っているので、よろしくお願いします。</p>

2 防災行政無線

(総務課)

今回、スマートフォンを利用した防災に関する事業を始められという話を聞いた。それらの取り組みの経過と、新たな事業としてはどういう名前で推進しようとしてしているのか、その具体的な内容についてお聞かせ願いたい。

町長

防災の件。今まで防災無線が聞き取れないというご意見がたくさんあった。数を増やせばいいのではなど、いろいろなご意見をいただいた。今の住宅の構造が、高気密高断熱になっており、窓を開けないと聞こえないことがある。ボリュームを上げると、近くの方がうるさくて聞こえない事もあった。防災無線と同じ内容を携帯で無料の配信をしている。ただ、自宅の中にいる一人暮らしの方や携帯電話を持っていない方には聞こえないのではということで、今後、登録していただいた家庭の一般電話に、防災無線の電話をする。そこで同じ内容が流れる。あとは、携帯電話については、混み合うことのないように回線を増やした。

総務課長補佐

補足的な説明。防災無線については、聞き取りにくいというご意見が寄せられている。そのため、できるだけ多くの方に情報を伝達したいということで、今現時点では安全安心メールや町のホームページで情報発信をしているところだが、こちらのシステムで、今度は固定電話やショートメッセージ機能を活用して、情報伝達ができるシステムが開発されたので、導入を目指しているところ。具体的には、携帯電話をお持ちでない方については、固定電話を登録していただき、登録された方に対して防災情報が発信された時に電話に架電するというシステムになっている。その他にショートメッセージについては、スマートフォンであったりガラケーであったりと種類がある。電話番号が分かればショートメッセージが送れるので、そういったもので情報を発信して行きたい。できるだけ、多くの方に情報が伝達できるような方向でシステム導入を進めているところ。実際に 10 月 1 日以降にシステムを導入し、皆様にご案内

<p>各家庭で持ち出す経費は。</p> <p>防災関係について、基本的にはこの内容でこれらの事業は終息させるという考えか。今のやり方だけである程度対応できるという考え方でいるか。</p> <p>具体的な周知方法は。</p>	<p>を進めて行ければと考えている。</p> <p>総務課長補佐 経費については、町の方からの発信になるので、かからない予定。</p> <p>町長 今の防災無線が聞こえない所の改善もしつつ、携帯に同じ内容が流れるのと、聞きたいときは無料の電話に発信してもらえれば音声が流れる。それと携帯電話を持っていない方は、家庭の電話にかかるという対応をしたい。</p> <p>町長 町のホームページまたは広報紙で周知する。</p>
<p>3 道路の排水溝、防災リーダー (建設課・総務課)</p>	
<p>国道、県道、町道の排水溝に土が体積して、雑草が生えて塞いでいる。雨が降ったら道路に水が流れ出る状況。何とかしてほしい。あと、歩道にも落ち葉が堆積して雑草が生えている。歩道の役割を果たせない状況。雑草が生えていると、どうしてもゴミが増える。ゴミを捨てられてしまう。このような状況を何とかしてほしい。町で防災リーダーの育成をしているが、育成したままになっている。防災リーダーはいても、町とのやりとりも何の情報交換もない。改善できないか。</p>	<p>町長 ご指摘ありました国道県道については要望を出させていただいて、随時県の方で動いていただいているところ。また、ついこの間、8月1日に県土整備部委員会があり、町の方の要望と共に、地元の県議会議員と県の担当の県議会議員、そして土木事務所と県土整備部の皆さんに要望をした。また、町道においても、お気づきの点がありましたら遠慮なくご連絡いただければできるだけ早めに対応していきたいと思っている。また、防災については、計画的に遅れているところがある。町としてもしっかりと精査しながら、話しをしていかなければと思っている。先日、那須町で初めての県と町との、災害図上訓練を行った。大雨が降った時を想定して、何が起こるか分からない状況の訓練をさせていただいた。特にこの芦野の皆さんにもご協力いただいて、避難の誘導に消防の方にも入っていただき警察・自衛隊の方にも出動していただいていた訓練をした。これを機会に行政がどこまでできるか、どうしても行政の手が届かな</p>

	<p>いところは、最終的には自分で自分の身を守っていただくことも必要ということをお伝えしなくてはならないと思っている。まずは行政でできるだけ町民の皆さんの命を守る。そして安全に暮らせる。そちらを進めていきたい。自治体でこんなことやっているということがあれば、参考にさせていただき、皆さんからも意見をいただきたいと思っている。</p>
<p>4 三蔵川の環境</p>	<p>(建設課)</p>
<p>三蔵川の水の流れが細くなっている。早くきれいにして環境を良くしてもらいたい。</p> <p>那須町には河川環境維持保存会などはあるのか。</p>	<p>町長 三蔵川だけでなく、要望をいただいている。県も順番に予算に応じて対応していただいている。予算をつけていただくことも、町として必要な働きだと思うので、しっかりと、要望させていただく。もし危険な箇所があれば、そちらが最優先になってしまうが、環境整備も大事だと思っている。</p> <p>建設課長 「余笹ふれあいネットワーク」という団体がある。余笹川中心になってしまうが、そちらの方が町と一緒に河川の環境整備や、水辺の生き物の保全をしている。</p>
<p>5 企業誘致</p>	<p>(企画財政課)</p>
<p>那須町は、国鉄の駅は3つあっても無人駅。国道は4号線と294号線で2本通り、高速道路もインターチェンジが2つある。那須町が発展するには、ある程度、交通機関が必要。面積は旧那須村と芦野・伊王野を合わせると、足利郡と同じくらいある。工場誘致でも何でもできるが、工場が来ない。ひと山越して白河に行けば足の踏み場もないほどの車でお客さんがいっぱいいる。那珂川を越えると、住宅がものすごくある。働く場所がないから、みんな黒磯とか白河とかに行く。10年20年経ったときにはどうなるのだろうかと思う。私は行政と地域住</p>	<p>町長 企業誘致の件。町では、土地利用対策委員会、幹事会で協議をしている。特に那須インター周辺と那須高原スマートインター周辺を優先的に調査していこうということで、県の企業局と連携をしながら、また地域力創造アドバイザーを利用しながら、連携協定を締結していこうと思う。また企業のネットワークの活用もしたい。特に那須インターの周辺、那須塩原市とつながる筒地の橋が今工事を始まっているところ。こちらからの物流の流れも変わってくるのではと思う。那須町は栃木県の一番北であり、</p>

<p>民が一丸となって、那須町が発展することを考えていただきたいと思う。</p>	<p>関東の一番北でもある。隣が、東北の入口なので、物流関係には必要などころになってくるので、こちらにも力を入れて色々なことをして行きたい。西郷村は、非常に多くの企業が来ている。また、大田原市には資生堂。どちらも働ける場所が多いかと思うが、そこに那須町としては、住んで良い町、子育てしやすい町を売りにしていければと思う。子育てもできる環境づくりに力を入れて、その中でさらに働ける場所も誘致できるように頑張っていきたい。皆さんからこんな企業があるなど、ぜひ情報をいただいて、トップセールスしていく。</p>
<p>6 御殿山の桜、遊行柳</p>	<p>(生涯学習課)</p>
<p>文化財について。御殿山には桜が約600本ある。ところが花が小さくなっており、葉が黄ばんできている。木も弱っている。もう一つ、遊行柳のてっぺんの方がみんな枯れている。何とかならないか。御殿山といい遊行柳といい、自治会もあるし御殿山愛護会もある。それから町の方もお互いに話しをして、良い方向で、金のかからない方向で何とかできないか。</p>	<p>町長 御殿山の桜の花と葉の件は、行政の担当の方でもしっかりと地元の皆さんと意見交換しながら、また、地元の皆さんの活動もお手伝いさせていただきながら進めて行きたい。遊行柳の件については、枯れ木の件の要望を受けている。</p> <p>生涯学習課長 遊行柳の件は、地元の氏子会と話をさせていただいている。先週、樹木医に診ていただき、枯れているということで手当てが必要ということ。これからは氏子会と相談して対応して行きたいと思っている。文化財なので、国の手続き等について町と地元で一緒にやって行きたいと思う。</p>

7 第7次那須町振興計画	(企画財政課・ふるさと定住課・観光商工課)
<p>那須はせっかくいい町なので、何をもっと良くするか。人も金もみんな限られている。第7次振興計画の中で、これを今やれば町が伸びるという、重点施策について教えてほしい。</p>	<p>町長</p> <p>今まずは、コロナ感染症対策。町にとって大きな痛手になっているので、ここを乗り切らなければならないと思っている。これには、まず優先は地元の皆さん、町民の皆さんの命を守ること。そして次に、コロナと一緒に共存できる経済を回していくことと思っている。まずここは優先していきたい。次に那須町がやっとなければならないことは、移住定住を促す選ばれるまちづくりだと思っている。今現在、那須町の高齢者率も上がってきている。令和2年11月時点で初めて40%を超えた。持続可能なまちづくりを実現していくためには、やはり若者層の定住移住の促進に取り組んでいかなければならない。ワーケーションそしてサテライトオフィス等を利用していただき、これが那須町の方だけでなく、那須で起業したいと思う方に、まずはお試しで来ていただく。そして企業が来るだけでなく、そこに住みたいと思える方にも使っていただく。そういうところを利用していただきながら都市部に在住している方が、新たな働き方として、東京に本社があっても、こちらで仕事をできるような環境とする。昔から那須には別荘があり、二地域居住の経験があるので、しっかりと活かしたい。そのような関係で私は、全国の二地域居住等促進協議会の副会長にやらせていただいている。それと同時に、国の窓口が国土交通省になるので、町の職員を1名派遣しており、これから那須を見ていただく、那須を好きになっていただく方を増やしていきたい。まずは関係人口を増やしていく。それと同時に、子供たちの環境。子供は宝と思っている。そして高齢者は財産。その思いをみんなと共有していきたい。那須に来る方はみんなが気持ち的にも穏やかで、お互いに力を出し合いながら、絆を深めていけるよう</p>

<p>ロープウェイの延伸はいつ頃からか。</p>	<p>な、そんな人間関係を作れたらという思いで、調査していきたいと思っている。それには、やはり基幹産業。農業と観光がつながる施策をする。那須町の本当の自然の持つる良さが新たな観光にもつながっていく。これには自然を大事にしたやり方が必要で、今、模索している。那須の山は非常に渋滞する。登山関係でも路上駐車等がある。やはりロープウェイの延伸。今まではずっと水面下で国の方にも要望してきた。それが一つ見えてきた。滞在時間を長くし、那須に泊まっていただけのような、そんな政策をしていきたい。</p> <p>町長</p> <p>今、これからの計画を発表できるようになってきたところ。行政の予算をできるだけ使わずして、事業所の皆さんに参入していただけるような方法と、国立公園でもあるので、その辺もしっかりとクリアできる方法で、できるだけスピード感を持って進めていきたいと思っている。ただ、今もう許可がおりたとか、どの事業所が手を挙げたというところまでは行っていない。どこまで延伸できるかという問題もこれから。ただ、調査をする段階として国で認めていただいたという段階。また、私はこれからの那須町は、地区別再生計画で行こうと思っている。これは、湯本高原地区には観光。そして高久黒田原地区には住みやすい住宅、働ける場所。そして、芦野伊王野においては昔から文化と歴史があるので、こちらをもっともっと深堀して人々に見にきてもらえるようにする。もう一つは矢の目地区。ダムがあり、町有地があるので、自然を生かした新たな観光ブームを呼べればと計画し、今年度は下刈りが始まる予定。そこには企業の方から提案していただき、何か所かの企業に入っていただき、行政の予算を使わずして事業を展開していければと考えている。</p>
--------------------------	---

<p>8 地域おこし協力隊</p>	<p>(ふるさと定住課)</p>
<p>資料1 ページ目に地域おこし協力隊事業というのがあり、協力隊を設置している具体的な目的、隊員に何を求めているのか具体的な内容と、地域ごとに例えば黒田原・芦野・伊王野というように設置されているのか、さらには事業内容も具体的にどのような事業を進めているのか教えてほしい。町長が言った地域別の再生計画を実行するにも、こういった方々の意見も非常に重要になってくるのではと感じた。具体的に何人いてどのような活動をしているのか、地域住民の方に知ってもらった方が良くはないか。できれば、広報紙の方でも載せてもらった方が広く知れ渡るのではないか。</p>	<p>町長 こちらは国の予算が付く事業。那須町でこういうことをやりたいと手を挙げていただく方を、那須町で呼んでいる。</p> <p>ふるさと定住課長 現在、2人いる。1人はICT関係、学校関係に入っていて、子ども達に教えていただいている。もう1人は今月号の広報に載っているが、塩野目さんという方。ふるさと納税関係の業務に就いており、埼玉県からUターンして活動している。今まで、13名の方が活躍している。全国よりも定住率は高く、75%の方に定住していただいている。平成27年から始まり、黒田原地区、農業関係、ヨガ関係などいくつかの活動をしてもらっている。現在は、那須高校の魅力化や空き家対策に従事する方の募集を進めている。</p>